



**DH SYSTEM**  
大日本塗料株式会社

商品番号 1823

# 水性エポニックス中塗

1. 一般名 水性エポキシ樹脂中塗塗料  
 2. 規格 社内規格、JPMS-31 鋼構造物用水性耐候性塗料 中塗り塗料  
 3. 特徴  
 1) 非危険物であり、安全性が高く環境に優しい。  
 2) 水道水での希釈が可能である。  
 3) 塗装作業性にすぐれている。  
 4) 水性ポリウレタン樹脂上塗塗料、水性ふっ素樹脂上塗塗料との付着性にすぐれている。

## 4. 塗料性状

項目	内 容					
容姿	2液性					
荷姿	16kg セット (主剤 : 13kg、硬化剤 : 3kg)					
色相	白、各色 (但し、色相には制限あり)					
光沢	3分つや					
密度 (23°C)	塗料	1.42 (白、淡彩色)				
	揮発分	1.00				
粘度 (23°C)	110KU					
加熱残分	60% (白、淡彩色)					
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	指触	2時間	1.5時間	1時間	30分	15分
	半硬化	4時間	3.5時間	3時間	2時間	1時間
標準膜厚	30μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界 (下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内 容					
下地処理	—					
調合法	主剤 : 13部、硬化剤 : 3部 (重量比)					
可使用時間	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	
	6時間	5時間	5時間	3時間	1.5時間	
温度・湿度制限	温度 : 5°C以下、湿度 : 85%RH以上					
希釈剤	水道水					
塗 装 法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り		エアレス塗装		
	希釈率(重量)	0~15%		0~15%		
	標準使用量	130g/m <sup>2</sup>		170g/m <sup>2</sup>		
	標準膜厚	30μm		30μm		
	ウエット管理膜厚	100μm		100μm		
エアレス塗装条件	1次圧 0.4~0.5MPa (4~5 kg/cm <sup>2</sup> )					
	2次圧 12~15MPa (120~150 kg/cm <sup>2</sup> )					
	チップNo.163-513~517 など					
塗装間隔	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	最小	48時間	20時間	16時間	12時間	10時間
	最大	10日	10日	10日	7日	7日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

## 6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には、主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な状態にした後、規定の範囲内で希釈を行い、更に十分に攪拌すること。  
混合比率、希釈手順を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 希釈には水道水を使用すること。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使用すること。
- 塗装作業を中断する際は、容器にふたをして保管すること。
- 規定の塗装間隔内で塗り重ねること。規定を経過した場合には塗膜表面を研磨し、ウエスで清掃してから塗装すること。
- 塗装終了後の使用機器は直ちに水洗する。乾燥した塗膜や、洗浄しきれないものはラッカーシンナー等で洗浄する。
- 没水部への適用は避けること。
- 塗料の保管は、雨露、直射日光を避け、気温が0°C以下にならない場所で行うこと。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	— (非危険物)	— (非危険物)
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級 : F☆☆☆☆

## 8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。